

＜イエスの家族＞

マルコ 3 : 31 ~ 35

イエス様のことを気が狂っているという者達がいたので、身内が連れ戻しにやって来た。
さて、イエスの母と兄弟たちが来て、外に立っていて、人をやり、イエスを呼ばせた。【31節】

イエス様の家族

「母マリヤ、兄弟ヤコブ、ヨセ、ユダ、シモンとその妹たち」 マルコ 6 : 3

- ・父ヨセフの名前がない
- ・働き手を失った家庭で、父ヨセフの大工の仕事を引き継いで、家族を養うためにナザレで働いてきた。
- ・30歳になると神の御子としての公の働きをスタート

30年共に生活をして家族にとっても、このことは大きな変化だった。

「ご覧なさい。あなたのお母さんと兄弟たちが外であなたをたずねています」【32節】

「私の母、私の兄弟とはだれか？」

そして…自分の回りにすわっている人たちを見回して言われた。

「ご覧なさい。わたしの母、わたしの兄弟たちです。」

なぜ、このように言われたのか？

「ご覧なさい」と言われた人々、イエス様のそばにいた人々はどんな人だった？

1) 真の家族は共通の経験の中にある

- ・同じ経験を共有している

クリスチャンは、赦された罪人としての共通の経験を持っている。

12弟子の共通経験は・・・イエス様を裏切り見捨てて逃げてしまった。

しかし、イエス様の復活により、同じ痛みを抱えながら、一緒に乗り越えた。

2) 真の家族は共通の関心ごとの中にある

イエス・キリストのことをもっと知りたいと求めている。

3) 真の家族は共同の服従の中にある

12弟子は多種多様。収税人マタイと、熱狂的な愛国心を持つ熱心党シモンは、犬猿の仲。しかし共に過ごす中でお互いに絆を深めた。イエスキリストを神の御子と信じ、従っていた故。

4) 真の家族は共通の目標の中にある

同じ目標を見る者。それは福音宣教。

続けてこう言われた。

神のみこころを行う人はだれでも、わたしの兄弟、姉妹、また母なのです。【35節】

◆自分を育ててくれた母マリヤや、共に大きくなった兄弟たちは変わらずイエス様にとっては大切な存在。しかし、彼らは、この時まで、「神の御心を行うもの」からは程遠かった。

◆自分の周りに座っている人たちを見まわして、「ご覧なさい。私の母、わたしの兄弟たちです。」と言われた。この人たちは。イエス様のそばで、みことばに耳を傾けていた。

母マリヤや兄弟たちは、このまま物別れになってしまったのだろうか？

彼らは皆、婦人たちやイエスの母マリア、またイエスの兄弟たちと心を合わせて熱心に祈っていた。

使徒 1 : 14